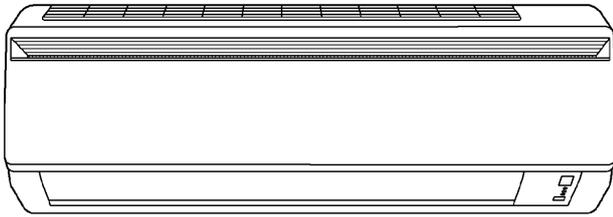
3P235160-1 M08B122

DAIKIN

ダイキンエアコン

二次元バーコードは
製造用コードです。

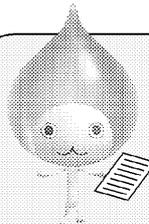
取扱説明書

AN22KNS-W　AN25KNS-W

こんな特長があります。

健康冷房運転	屋外と室内の温度差に気をくばり、体にやさしい冷房運転
快眠運転	体に自然なゆらぎの温度で心地よい眠りを誘います
風ないス運転	直接風を感じにくい、やさしい涼しさ・暖かさをお届けします

「人」と「空気」の間に、
いつもダイキン

上手に使って上手に節電

●このたびはダイキンルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●この取扱説明書には、使用上の注意事項を記載しております。**正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。**
お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
●保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめてからお受取りのうえ、大切に保管してください。

ご愛用者アンケートにぜひご協力ください。
今後のよりよい商品開発のためWEB上でアンケートを実施しています。
ダイキンエアコンホームページ
https://www.cs.daikinaircon.com/

特定化学物質の含有状況表示ウエブサイト
http://www.daikin.co.jp/csr/env/j-moss.html

安全上のご注意

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は、下記の２種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。		誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性があるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

■本文中に使われる“絵表示”の意味は次の通りです。

	禁止		指示を守る		アース線接続
	電源プラグを抜く		ぬれ手禁止		水ぬれ禁止

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれるところに必ず保管してください。

		電源プラグの抜き差しで運転や停止をしない　＊電源プラグが有る機種の場合 感電や火災の原因になります。
		電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしない 感電や発熱・火災の原因になります。
		電源コードを、破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたままでの使用はしない 重い物を載せたり、加熱したり、引っぱったりすると破損して感電・火災の原因になります。
		長時間冷(温)風を体に直接あてない、冷やし過ぎ(暖め過ぎ)ない 体調悪化・健康障害の原因になります。
		吸込口や吹出口に指や棒などを入れない ファンが高速で回転しており、けがの原因や故障、破損の原因になります。
		エアコンの修理や移動・再設置は、自分でしない 不備があると感電・火災などの原因になります。お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
		分解や改造をしない 水もれや感電・火災の原因になります。
		調理用油や機械油など油成分が浮遊している場所では使用しない ひび割れ・感電・引火の原因になります。
		調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では使用しない 火災や故障の原因になります。
		可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない **ベンジン・シンナーで本体をふかない** ひび割れ・感電・引火の原因になります。
		電源プラグは、ホコリが付着していないか確認し、がたつきのないように確実に差し込む **＊電源プラグが有る機種の場合** 感電や火災の原因になります。
		異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。 お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
		エアコンが冷えない(暖まらない)場合は、冷媒のもれが原因のひとつとして考えられますので、お買い上げの販売店、または専門業者にご相談ください。 **冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください。** エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生するおそれがあります。
		特しゅ用途には使用しない 精密機器・食品・美術品などの保存、動植物の飼育や栽培など、特しゅ用途に使用すると、対象物の性能・品質・寿命に悪影響を及ぼすことがあります。
		電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱって抜かない　＊電源プラグが有る機種の場合 電源コードを引っぱると、コードの一部が断線などで、発熱・発火の原因になることがあります。
		長期使用で傷んだままの据付台などを使用しない 傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながり、けがなどの原因になることがあります。
		室内外ユニットの上に乗ったり、物を載せない、引っぱらない 落下・転倒などによりけがの原因や故障、破損の原因になることがあります。

 注意	 禁止	**室内外ユニットの真下や近くにぬれて困るものは置かない** 室内ユニット……運転条件によっては露が付き、滴下する場合があります。 室外ユニット……暖房時はドレン水が出ます。 また、冷房時は配管接続部から露が滴下する場合があります。
		エアコンの風が直接あたるところや、室内ユニットの真下に燃焼器具を置かない 不完全燃焼や熱による変形の原因になることがあります。
		動植物に直接風をあてない 動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。
		吹出口の１ｍ以内にスプレー缶などを置かない 室内外ユニットからの温風によりスプレー缶などが爆発するおそれがあります。
		吸込口や吹出口をふさがない 能力低下や故障の原因になることがあります。
		幼児に本体やリモコンで遊ばせない 誤った操作による体調悪化や健康障害の原因になります。
		室内外ユニットの吸込口やアルミフィンに触らない けがの原因になることがあります。
		エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない 転倒などけがの原因になることがあります。
	 指示を守る	**ユニットの上に、花びんなどの水の入った容器を置かない** 漏電によって感電や発火の原因になることがあります。
		ときどき換気を行う 特に燃焼器具と一緒に使用するときは、ご注意ください。 換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。
		掃除のときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る ファンが高速で回転しており、けがの原因になることがあります。
		長期間使用しないときは、電源プラグを抜く　＊電源プラグが有る機種の場合 ホコリがたまって発熱・発火の原因になることがあります。 電源プラグを抜く
		室内ユニット内部の洗浄はお客様自身で行わず、必ずお買い上げの販売店または ダイキンお客様ご相談窓口に相談する 誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水もれなどの原因になることがあります。 また、洗浄剤が電気部品やモーターにかかると故障や発煙、発火の原因になることがあります。
		室外ユニットの周辺に、物を置かない、落ち葉がたまらないようにする 落ち葉などがあると、小動物が侵入して、内部の電気部品に触れると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。
	 ぬれ手禁止	**ぬれた手で操作しない** 感電の原因になることがあります。
	 水ぬれ禁止	**エアコンを水洗いしない** 漏電によって感電や発火の原因になることがあります。

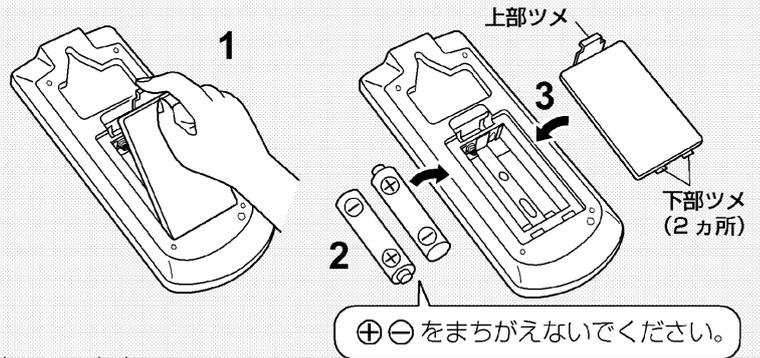
据付けについて

 警告	 指示を守る	**据付けは、自分でしない** 据付けは、販売店または専門業者に。 不備があると水もれや感電・火災などの原因になります。お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。
		設置場所によっては、漏電しゃ断器を取り付ける 取り付けられていないと感電や火災の原因になることがあります。
		電源は必ずエアコン専用の電源を使用する 専用以外の電源を使用すると発熱・火災・故障の原因になります。
	 アース線接続	**アースを取り付ける** 不完全な場合は、感電や火災の原因になることがあります。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、 電話のアース線に接続しないでください。
 注意	 指示を守る	**可燃性ガスのもれるおそれのある場所へは設置しない** 万一、ガスがもれて、ユニットの周囲にたまると、発火の原因になります。
		ドレンホースは、確実に排水するように配管する 不確実な場合は屋内に浸水し、家財などをぬらす原因になることがあります。

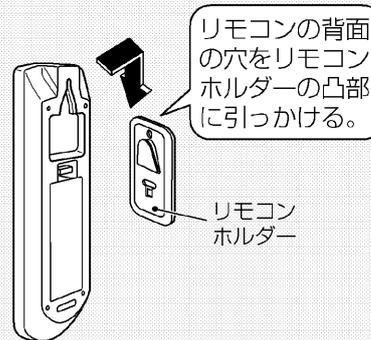
運転前の準備

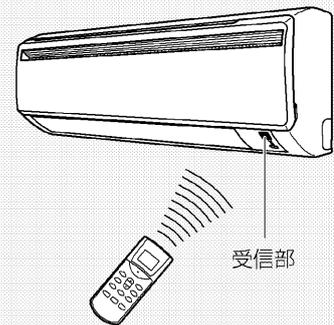
リモコン

■電池を入れる

1 上部のツメを下へ引き、ふたを開ける。
2 単4形アルカリ乾電池を2本入れる。
3 ふたの下部のツメ2ヵ所を差し込んで、もとどおりにふたを閉じる。

傷付き防止のためリモコン表示部に保護シートを貼っています。
使用時はシートをはがしてください。

■壁などに取り付ける場合

●信号が受信される場所を選び、リモコンホルダーを付属のネジで、壁・柱などに取り付ける。

■使いかた

●リモコンの送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。
カーテンなど信号をさえぎるものがあると作動しないことがあります。
●送信できる距離は約7m です。

室内ユニット

■電源プラグをコンセントに差し込む

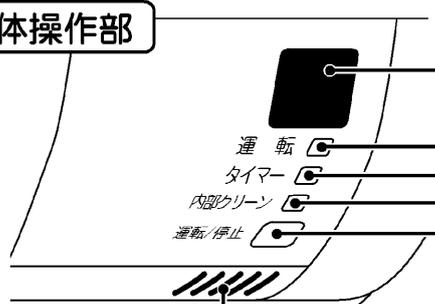
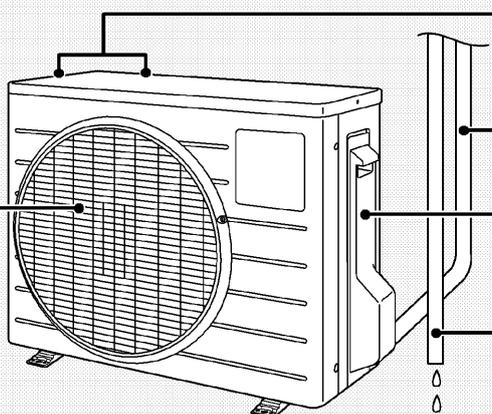
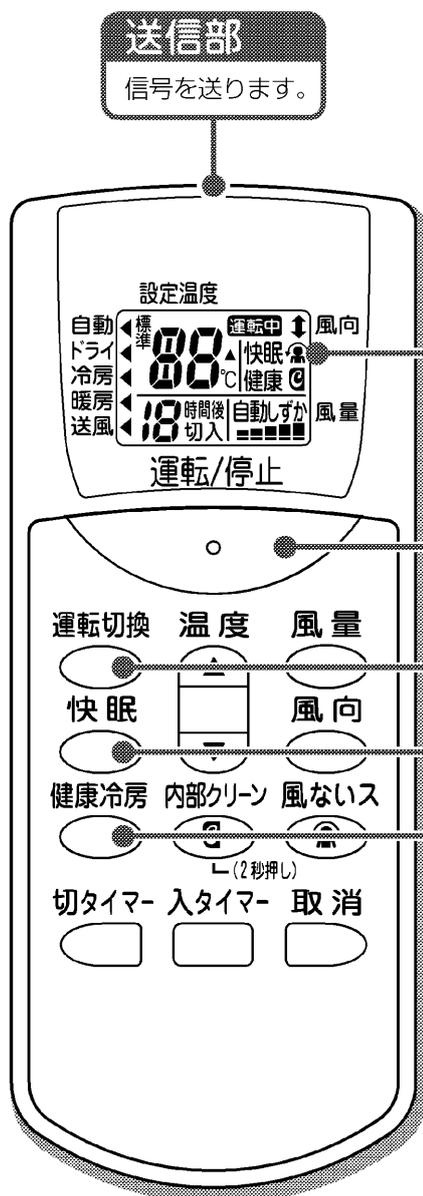
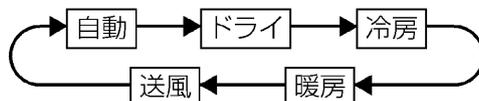
●電源プラグをコンセントに差し込むと、フラップが一度開きまた閉じます。（故障ではありません。）

■電池について

●電池を廃棄するときは、端子をテープなどで巻き付けて絶縁してください。他の金属や電池と混じると、発熱･破裂･発火の原因となります。
●電池は、お近くの電器店、時計店、カメラ店などにある電池回収箱に入れてください。
●交換のめやすは約 1 年ですが、リモコンの表示部が薄くなり受信されにくくなりましたら、2本同時に新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。
●乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、交換時期が早くなる場合があります。
●液もれや破裂による故障やけがを避けるため、長期間ご使用にならない場合は乾電池を取り出してください。
●付属の乾電池は、最初にお使いいただくために用意しているもので、1 年に満たないうちに消耗することがあります。

■リモコンについて

●リモコンを落としたり、中に水が入らないようにしてください。
（液晶部が破損することがあります。）
●電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）があるお部屋では信号を受け付けにくい場合があります。
このようなときには、販売店にご相談ください。
●リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、販売店にご相談ください。

各部のなまえと働き
室内ユニット
光触媒空清フィルター(別売品)
エアフィルターの裏側にあります。
エアフィルター
吸込口
前面パネル
電源プラグ
吹出口
フラップ(上下風向調節羽根)
ルーバー(左右風向調節羽根)
吹出口内にあります。
機種名
電源コード
本体操作部
運転
タイマー
内部クリーン
運転/停止
受信部
●リモコンからの信号を受ける部分です。
●信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認できます。
●運転開始…ピッピッ♫
●設定変更…ピッ♪
●運転停止…ピー♩
運転ランプ(緑)
タイマーランプ(橙)
内部クリーンランプ(緑)
運転/停止スイッチ
●押すと運転を開始し、もう一度押すと停止します。
●運転モードは「自動」、風量は「自動」に設定されます。
●リモコンがみつからないときなどにご使用ください。
室内温度センサー部
●室内の温度を感知します。
室外ユニット
吸込口
(側面・背面)
冷媒配管、接続電線
吹出口
アース端子
内部にあります。
ドレンホース
室内ユニットから出た水を排出します。

運転のしかた①

自動運転について

●自動運転は、運転開始時の室内温度、屋外温度に応じて、自動で設定温度と運転モード(ドライ、冷房、暖房のいずれか)を選びます。

●設定温度と運転モードはその後定期的に見直します。

暖房運転について

●屋外の熱を室内へ取り入れて暖房する(ヒートポンプ方式)ため、屋外温度が下がるにつれ暖房能力が低下します。暖まり不足の場合には他の暖房器具の併用をおすすめします。

●屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、フラップが水平になり風も止まります。

この霜取り運転(約3〜10分間)が終わると再び暖房運転を開始します。

霜取りにより溶け出した水が室外ユニットの下に流れ出したり、湯気が白い煙のように見えることがありますが、異常ではありません。

ニオイないスについて

●「風量自動」に設定してから、ドライ・冷房運転を開始すると、室内ユニットの中にこもったイヤなニオイを抑えてから風を送り出す機能が働きます。